

静岡県相良町 津波・高潮防災ステーションについて

【事業概要】

これまでの陸閘の開閉は現地で操作を行っていたが、東海地震の警戒宣言が発令されるような緊急時においても、現地の操作者を危険にさらすことなく、点在する施設を迅速かつ確実に閉鎖するため、各省庁（河川局、港湾局、水産庁）が連携し、沿岸の監視及び施設の制御を一元的かつ効率的に行えるような津波・高潮防災ステーションの整備を新たに行った。

【総事業費】 1,785百万円（内訳：河川局1,076百万円、港湾局375百万円、水産庁334百万円）

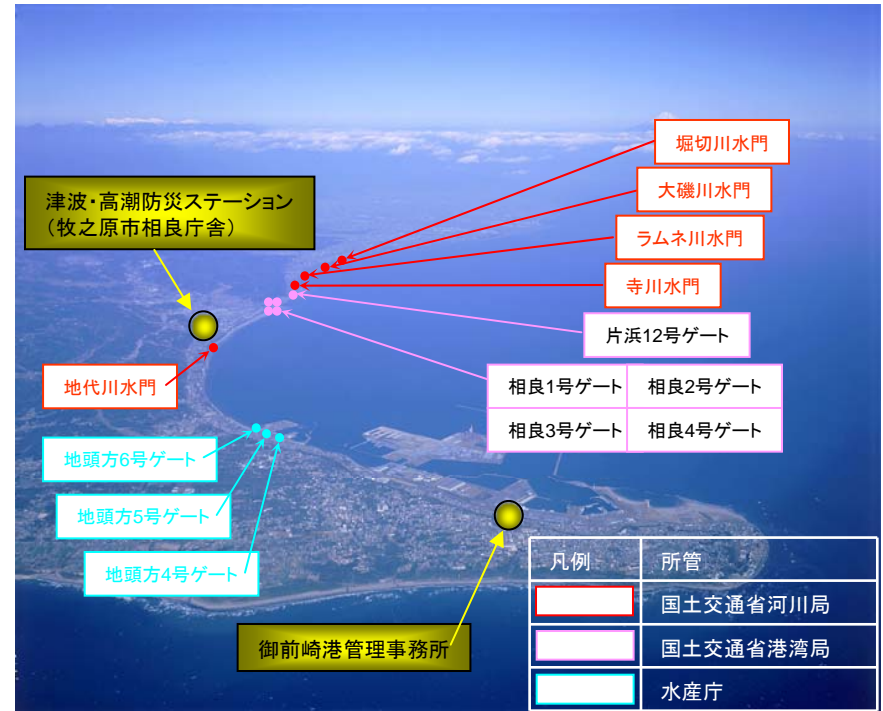
【事業期間】 平成9年度～平成15年度

【事業内容】 防災ステーションの整備、光ファイバーの整備、
水門の設置・遠隔化（河川局5基）、陸閘の電動化・遠隔化（港湾局5基、水産庁3基）



管理施設

	河川局所管	港湾局所管	水産庁所管
海岸名	相良片浜海岸 相良須々木海岸	相良港海岸	地頭方漁港海岸
水門	5基	—	—
陸閘	—	5基	3基



津波・高潮防災ステーションのシステム

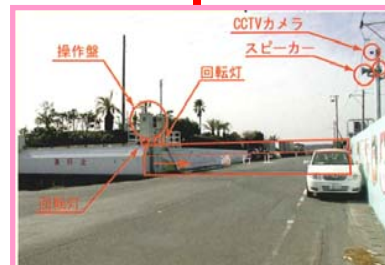


津波・高潮防災ステーション
(牧之原市相良庁舎内)



水門(河川局)5基

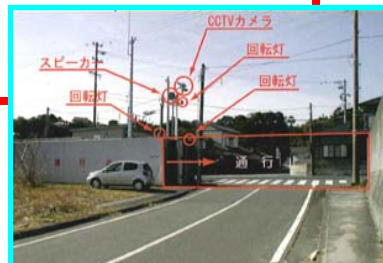
光ネットワーク
(バックアップ回線：無線)



陸閘(港湾局)5基



監視局
(御前崎港管理事務所)



陸閘(水産庁)3基